

48号

一般社団法人山口県社会福祉士会 会報Joy'n

[発行日]2025年11月28日
[発行元]一般社団法人山口県社会福祉士会
[連絡先]〒753-0072
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
TEL : 083-928-6644 FAX : 083-922-9915
HP <<https://yamaguchicsw.com/>>



トピックス

地域活動部

下関市ブロック

- ・「三団体合同研修会」活動報告。

山口市・美祢市ブロック

- ・「お仕事紹介 PART11」12月18日（木）19時から行います。
- ・「ボーリング大会」活動報告。

防府市ブロック

- ・「懇親会・勉強会」活動報告。

周南市・下松市・光市ブロック

- ・ばあとなあ山口（周南圏域）とのコラボ企画「忘年会」12月5日（金）18時30分から行います。
- ・「社会福祉士PR活動（周南公立大）」活動報告。

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 ブロック

- ・「しゃべりBAR IN サザンセト」12月12日（金）19時から行います。
- ・「10月しゃべりBAR」活動報告。

人材育成部

キャリア教育推進委員会

- ・「令和7年度社会福祉士実習指導者フォローアップ研修会」を開催します。

認定社会福祉士 関連情報

- ・認定社会福祉士取得の新ルート「強化ルート」がスタートします。

会報は、5月、7月、9月、10月、2月の年5回発行しています。

トピックスをクリックすると、該当ページに移動します。

地域支援部

スクールソーシャルワーク委員会

- ・「令和7年度SSW未来塾」活動報告 他。

全部協働事業

社会福祉士による出前講座

社会福祉士を講師としてご紹介します。

その他

e-ラーニング講座公開中！

効率的に学習することができます。

情報いろいろつながろう

会が主催する研修・会議など情報を発信しています。

皆様と共に歩み続ける会へ

ご気軽にお問い合わせください。

会員のしおり

入会するメリットを紹介する冊子になっています。

メールアドレスの登録・変更

会員情報に変更がありましたら、お知らせください。

会員入会状況

10月末の会員数は735名です。

行事予定

12月から2月の行事予定です。



最新情報を
チェックしよう！

Instagram

Facebook



三団体合同研修会

2025.11.11(火)
やすらガーデン



下関市のケアマネ協議会、
介護福祉士会、社会福祉士会で
合同開催しました。
日頃顔見知りの方も初めましての方も
「AtoZ」の手法を利用することにより
お互いの良さや思いがけない発見が
ありました。プライベートでも職場でも
「AtoZ」を是非活用してみてくださいね♪



塩見直樹先生

PIC・COLLAGE

トップページへ



お仕事紹介 ～多職種連携編～

PART 11

自費×インフォーマルでつくる! 新しいケアのカタチ

「実家」 自費訪問介護・看護事業・関節リウマチ医療相談事業所

代表 山野井 陽子 氏

出張 「Heureux ~ウールー~」 訪問セラピー

代表 作業療法士 澤野 祐希 氏

 **2025年12月18日 (木)**

 **19:00 - 20:30**

 **ハイフレックス形式**
(会場: 山口市中央地域包括支援センター)

お申込みは
こちらから



12.15 月
12時まで

参加費 | 正会員 無料／非会員 500円

一般社団法人山口県社会福祉士会

山口市・美祢市ブロック活動報告

第1回 山美ブロック長杯 ボウリング大会（仮）

開催日時

令和7年10月25（土）

会 場

ボウリング王国スポート小郡店

参 加 者

6名（山口市・美祢市ブロック会員：5名、賛助会員：1名）

内 容

山口市・美祢市ブロック会員、
山口市・美祢市で働いている会員との交流



スポーツの秋ということで、10月25日に小雨が降る中、「第1回 山美ブロック長杯 ボウリング大会（仮）」を開催いたしました。（仮）となっているのは、いいネーミングが浮かばなかっただけで、いいネーミングを絶賛募集中です（笑）。

会場となったボウリング場は、山口市唯一のボウリング場であるボウリング王国スポート小郡店です。山口市にお住いの方は、「あれっ？山口市唯一のボウリング場ってスーパーボールじゃなかったっけ？」とお思いではないでしょうか。たまたまスーパーボールでアルバイト経験がある参加者がいて理由を聞くと、コロナの影響で経営者が変わってしまったとのことでした。

大会は、ボウリングの腕に覚えのある6名の猛者たちが参加し、2ゲームの合計で順位を争いました。女性の参加者には、1ゲームにつき50のハンディキャップが与えられ、ハイレベルな戦いとなりました。ゲームが盛り上がるようになると、ストライクを出した人にはストライク賞としてお菓子を用意していましたが、スペアすらなかなか出ない状況で。。。今思えば、ピンにボールが当たった回数よりガーターにボールが落ちた回数の方が多かったのではないかと。。。

結果は女性陣が上位を争い、男性陣が下位を争うという結果となりました。文章ではなかなか伝わりにくいと思いますが、大会自体は無茶苦茶盛り上がりました。

その後、魚民 新山口新幹線口駅前店に移動し打ち上げを行いました。カラオケができる部屋で、ボウリングで温まった体にアルコールを注入し、ボウリング大会に負けず劣らず盛り上がった打ち上げとなりました。

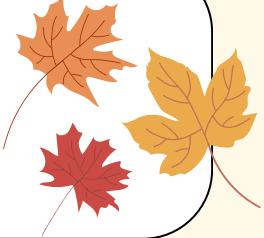
次回については未定ですが、スポーツを通じての交流会は参加者が一喜一憂でき普段の交流会とは違った感じで良かったかなと自己満足の交流会でした。次回は、卓球かな。。。



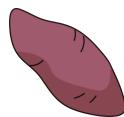
11

がつ

防府市ブロックだより



活動報告



懇親会を開催しました

令和7年10月17日（金） 19：00～

10名参加 基礎研受講生も3名参加でした。

勉強会を開催しました

11月14日（金） 19：00～

講師 服部恭弥 社会福祉士（周南市市議員）

ルルサス防府2階（現地参集のみ）

> テーマ <

「政治と福祉は密接不可分！声を上げ、社会を変える力」

ぱあとなあ山口（周南圏域）との
コラボ企画！！

忘年会

今年も一年お疲れさまでした！
楽しいひと時と一緒に過ごしましょう！

日程

2025年12月5日（金）

時間

18:30～

会場

五間や（周南市銀南街59）

会費

6,900円

対象

山口県社会福祉士会所属会員

お申込みは
こちらから



締切 12月4日
12時まで



周南市・下松市・光市ブロック

活動報告

社会福祉士 PR活動



2025.11.05 WED 会場：周南公立大学

対象者：人間健康科学部福祉学科 1 年

養成施設への働きかけ・連携の強化を目的として、周南公立大学 1 年生を対象に、授業の 1 コマを活用して社会福祉士 PR 活動を実施しました。まず、辻中会長から『専門職団体としての社会福祉士会の意義と役割』についてお話を頂き、その後にソーシャル実践事例報告として、ブロック会員の山本多恵さん、藤本稔さんからそれぞれの業務やこれまでの社会福祉士としての活動、そして専門職として意識されていることなどを紹介していただきました。

社会福祉士養成カリキュラムの変遷により、新カリキュラムでは地域における包括的支援体制構築などマクロ実践の強化も挙げられています。今回の実践報告を通じて、個別課題の解決から地域課題の発見、その後の社会資源の開発や多職種での連携による支援についてなど、イメージが沸き理解を深めることに繋がりました。

今後、社会福祉士として活躍されることとなる学生の皆さんに向け、社会福祉士としてのやりがいや魅力についてしっかりアピールができたように思います。



山本さん



辻中会長さん



藤本さん



今後のブロック活動 (予定)

ぱあとなあ山口（周南圏域）
とのコラボ企画！！
『忘年会』

2025.12.05 FRI 18:30～

会場：五間や（周南市）

会費：6900円

*申込期限は11/14（金）までとなっていましたが、
ギリギリまで参加者を受け付けます！！ぜひぜひ御参
加ください。詳細は次のページをご覧ください。

令和8年1月～3月に多職種交流会・ミニ研修会（仮）を予定しています。
詳細は決まり次第、県士会HP等で情報提供させて頂きます。

LINE
グループ

友だち登録おまちしております♪ *LINE公式アカウントではありません。

二次元コードを読み取ると『Tomo』と表示されます。

お友達登録後、お名前等のメッセージを送ってください。

グループLINEにご招待させていただきます！



一般社団法人山口県社会福祉士会
柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

エッセンシャルワーカーのための セルフケア研修

7つの質問から学ぶ自分の守り方

誰かのために働き続ける日々。思うようにいかない事、内心辛くてたまらないと思いながらの訪問、苦い失敗・・・私たちの心も知らず知らずのうちに傷ついていることがあります。これからも心身ともに健やかに働き続けるため、「自分を守る」ということをテーマに、研修を行います。講師の先生に事前にいくつか質問をお渡しして、それにお答えいただきつつ、様々なお話を聞いていただく予定です。誰かのために働く人なら社会福祉士以外の方もどなたでも参加できます。

日 時 12月12日(金) 19:00~21:00

場 所 柳井市文化福祉会館

講 師 大達 亮 准教授
周南公立大学 人間健康科学部 看護学科

参加費 本会会員：無料、非会員：500円

予定している質問例

- ・大きな失敗をしたときや辛い事例に関わり、自分が精神的に辛くなった時、心の癒し方はありますか？
- ・支援対象者が高圧的、威圧的で恐怖を感じて訪問や面談のたびに震える思いです。準備できる心構えや引きずらないアフターケアの方法はありますか？
- ・ケアを嫌がるご本人がいます。やむなく無理やり介護することが続き、自己嫌悪やジレンマを感じて辛くなります。どんな心持でケアにあたればよいですか？

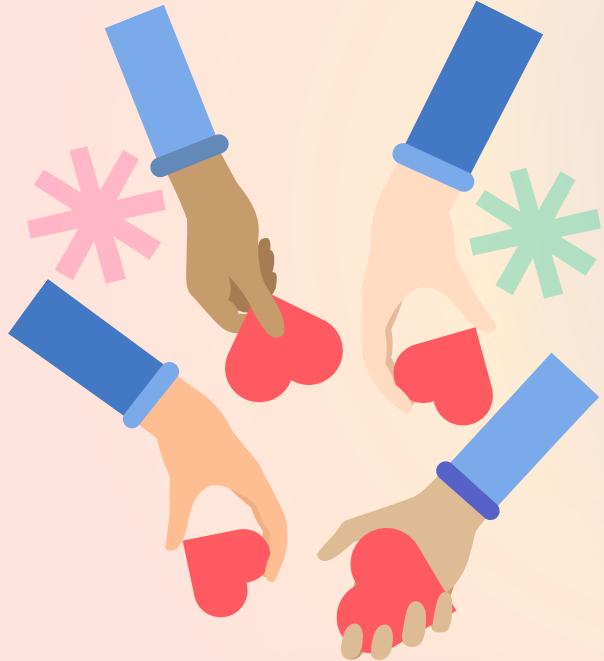
申込みはこちら

<https://ws.formzu.net/fgen/S94213612/>
〆切：12月10日（水）12時まで



柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

しゃべりBAR IN ササンセト 活動報告



テーマ：「ゲートキーパーにまつわること
～希死念慮や自傷行為への対応～」
講 師：しゅうなん若者サポートステーション
統括コーディネーター 田中康之氏
日 時：令和7年10月10日（金）
19:00～20:30
会 場：柳井市文化福祉会館 2F視聴覚室
参加者：11名（うち社会福祉士会正会員9名）
報告者：富田智子（ブロック長）

10月の「しゃべりBAR」はしゅうなん若者サポートステーション統括コーディネーター田中康之氏を迎えて、ゲートキーパーをテーマに講義いただきました。

まず始めに、我が国の自殺問題についての統計を示していただき、その後、「自傷行為の理解」「自殺のサインについて」「相談時の姿勢と話の聞き方、傾聴について」「沈黙への対応」「精神科受診との付き合い方」「継続して支援していくために」について、ご自身の関わりの事例交えながらお話しいただきました。

自傷行為は自殺と切り離せない関係で自傷行為はもっと丁寧に扱う必要があること、理解しておくべき前提、自傷行為を見た場合の対応方法、死にたいと言われた時にどう対応するか等に加え、傾聴の技法の中で解決法（助言）については、コントの動画を交えての場面もありました。

参加者からの質問に対し、わかりやすい例えでの説明や、自分を俯瞰して見る事の大切さ、何もできないように思ってもそうではない事などの助言をいただき、更なる学びとなりました。ゲートキーパーの研修は初めてだったり、複数回受けた事がある等様々でしたが、参加者からは「自傷行為の切り方に心理が表れていること」「話を聴くスキル」「よく聴かずの助言は空回り」などの感想があり、新たな学びと共に日々の支援を振り返る事ができました。

田中氏からも支援者側の心のケアについても触れられており、次回12月の「エッセンシャルワーカーのセルフケア研修」も楽しみです。

悩める実習指導者あつまれえ～！ 参加したあなただけに コッソリ教える評価のポイント♪

社会福祉士実習指導者
フォローアップ研修会

“実習評価がわかる・できる・伝わる” ソーシャルワーク実習における 達成度評価の実践術



日付 2026.2/7 土

時間 13:00 - 17:00
(受付開始 12:30-)

場所 山口県総合保健会館
(山口市吉敷3325-1)

参加費 山口県社会福祉士会正会員 無料
山口県社会福祉士会正会員以外の方 3,000円
※入金後のキャンセル、当日欠席された場合、参加費返金は行いません。

定員 50名程度

※参加者の決定は、先着順ではありません。

参加決定までの流れ

参加可否につきましては、申込締切後に、お申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛へご連絡いたします。
参加が決定した方のうち正会員以外の方には、参加費のお支払い方法やキャンセルの取扱い等について、同じくご登録のメールアドレス宛にご案内いたします。なお、参加費のご入金を確認した時点で、正式な参加決定となります。

申込はこちら



懇親会

研修終了後、添田先生を囲んでの懇親会を開催予定です。申込時に参加の有無をお知らせ下さい。
参加費6500～7000円程度。
日時：2026年2月7日（土）18:30～
場所：湯田温泉周辺の居酒屋。
参加者には後日お知らせします。

主催・問い合わせ先

一般社団法人山口県社会福祉士会
人材育成部 キャリア教育推進委員会

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
電話 083-928-6644

研修会の概要

プログラムはイメージ出来るようになったけれど、実習評価を行う段階になった時、評価ってどうやるのだろう、この評価で大丈夫だろうかといった疑問や不安を感じることはありますか。

そこで、今回も日本福祉大学の添田正揮先生をお招きし、基本を押さえつつ、実習評価における悩みや課題、疑問を参加者で共有しながら、実習指導者に求められている達成度評価が出来るようになることを目的に研修会を行うことにいたしました。当日は参加者同士の交流や意見交換もできるような場にしたいと考えています。

実習指導に携わる方、また実習指導を行ったことはないが関心のある方など、多くのみなさんの参加をお待ちしております！！

講師紹介

日本福祉大学
社会福祉学部社会福祉学科 准教授

添田 正揮 氏



社会福祉士。福島県郡山市出身。川崎医療福祉大学医療福祉学部、日本社会事業大学大学院博士前期課程、城山町社会福祉協議会（現相模原市社会福祉協議会）、日本社会事業大学、川崎医療福祉大学医療福祉学部、厚生労働省社会・援護局社会福祉専門官、日本ソーシャルワーク教育学校連盟企画課長を経て現職。厚生労働省では社会福祉士のあり方の検討やカリキュラムの見直しに携わり、実習教育、多文化ソーシャルワークを専門に取り組まれています。



“実習評価がわかる・できる・伝わる” ソーシャルワーク実習における達成度評価の実践術

悩める実習指導者あつまれ～！参加したあなただけにコッソリ教える評価のポイント♪

山口県社会福祉士会では、ソーシャルワーク実習指導者のフォローアップのため、実習プログラムに関する研修会を毎年、実施してきました。プログラムはイメージ出来るようになったけれど、実習評価を行う段階になった時、評価ってどうやるのだろう、この評価で大丈夫だろうかといった疑問や不安を感じることはありますか。

そこで、今回も日本福祉大学の添田正揮先生をお招きし、基本を押さえつつ、実習評価における悩みや課題、疑問を参加者で共有しながら、実習指導者に求められている達成度評価が出来るようになることを目的に研修会を行うことにいたしました。当日は参加者同士の交流や意見交換もできるような場にしたいと考えています。

実習指導に携わる方、また実習指導を行ったことはないが関心のある方など、多くのみなさんの参加をお待ちしております！！

日 時	令和 8年2月7日（土）13：00～17：00 （12：30～受付）
場 所	山口県総合保健会館（山口県健康づくりセンター）第1研修室 (〒753-8588 山口市吉敷3325-1)
参加対象	ソーシャルワーク実習指導を担当している方、担当する予定のある方、 実習指導に関心のある方

1. 日程

12：30～	受付
13：00	開催挨拶 オリエンテーション
13：05～ 16：55	I. 講義 “実習評価がわかる・できる・伝わる” ～ソーシャルワーク実習における達成度評価の実践術～ 国家資格の養成教育として厚生労働省指針に定められている達成度評価を確実に実践するため考え方と方法を分かりやすくお伝えします。 II. 演習 達成度評価のための目標と評価尺度、具体的な学生の言動（パフォーマンス）など、参加者の施設に合ったループリックを作成します。
16：55	閉会挨拶 アンケート記入

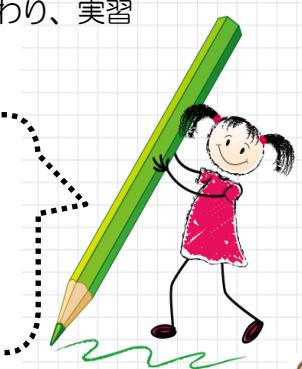
＜講師紹介＞ 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授 添田 正揮 氏

社会福祉士。福島県郡山市出身。川崎医療福祉大学医療福祉学部、日本社会事業大学大学院博士前期課程、城山町社会福祉協議会（現相模原市社会福祉協議会）、日本社会事業大学、川崎医療福祉大学医療福祉学部、厚生労働省社会・援護局社会福祉専門官、日本ソーシャルワーク教育学校連盟企画課長を経て現職。
厚生労働省では社会福祉士のあり方の検討やカリキュラムの見直しに携わり、実習教育、多文化ソーシャルワークを専門に取り組まれています。

*研修終了後、添田先生を囲んでの懇親会を開催予定です。
申込時に参加の有無をお知らせ下さい。
参加費6500～7000円程度を予定しています。

日時：令和8年2月7日（土）18：30～

場所：湯田温泉周辺の居酒屋。参加者には後日お知らせします



2. 定員

50名程度

※参加者の決定は、先着順ではありません。

定員を超える申し込みがあった場合には、次の方を優先とします。

- ① 山口県社会福祉士正会員の方
- ② 山口県内に在住中、もしくは勤務されている方

3. 参加費

- 山口県社会福祉士会正会員 無料
- 山口県社会福祉士会正会員以外の方 3,000円

※入金後のキャンセル、当日欠席された場合、参加費返金は行いません。

4. 参加決定までの流れ

参加可否につきましては、申込締切後に、お申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛へご連絡いたします。

参加が決定した方のうち正会員以外の方には、参加費のお支払い方法やキャンセルの取扱い等について、同じくご登録のメールアドレス宛にご案内いたします。

なお、参加費のご入金を確認した時点で、正式な参加決定となります。

5. 研修に関する連絡

本研修会に関する連絡は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※ yamashashikai@clock.ocn.ne.jpより送信いたします。このメールを受信できるように、
予めメールソフト、スマートフォンなどの設定を行ってください。

6. 申込方法

以下に掲載している二次元コードもしくはURLから、申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

お預かりした個人情報は、本会における実習指導者のためのフォローアップ事業等のご案内に活用しますのであらかじめご了承ください。



【申込フォーム】 <https://ws.formzu.net/dist/S47160564/>

7. 申込締切

令和8年1月7日（水）12時まで

8. 自然災害等による中止

自然災害発生等、その他研修を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむを得ず研修を中止する場合がございますので、予めご了承ください。山口県社会福祉士会ガイドライン第11号「自然災害等発生における研修会の開催の判断について」をご確認ください。

本研修会が中止になった場合は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにお知らせしますので、各自、受講前に必ず確認するようお願ひいたします。

（本会HP：<https://yamaguchicsw.com/>）

9. 主催

一般社団法人山口県社会福祉士会 人材育成部 キャリア教育推進委員会

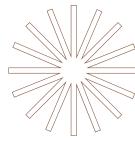
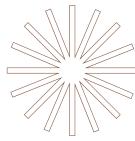
10. 問い合わせ先

一般社団法人 山口県社会福祉士会 事務局

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL 083-928-6644 メール yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

認定社会福祉士 関連情報



認定社会福祉士取得の新ルート「強化ルート」がスタートします

2026年3月から、認定社会福祉士取得の新ルートとして「強化ルート」がスタートします。この「強化ルート」は、社会福祉士会の「基礎課程」修了者と、日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療ソーシャルワーカーが対象となります。

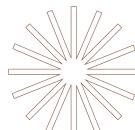
強化ルートの特徴

すべての認証研修の単位を活用できます

これまで、「基礎課程」の修了を要件とする生涯研修ルートでは、分野専門研修は認定申請予定分野の単位のみ有効ですが、「強化ルート」では、すべての認証された研修（共通専門研修、分野専門研修）の単位が有効となります。

生涯研修ルート（従来）	強化ルート
共通専門研修と認定社会福祉士として認定を受ける分野の分野専門研修のみ有効。	認証された研修（共通専門研修、分野専門研修）がすべて有効。

スーパービジョン実績に関する措置があります

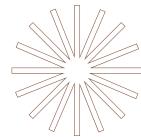


認定社会福祉士取得に必要なスーパービジョン（以下、「SV」という。）実績の単位数は変わりませんが、「強化ルート」では、SV（受ける）実績2単位を、認定社会福祉士登録後、次の更新までに取得することを可能とする措置があります。

生涯研修ルート（従来）	強化ルート
認定社会福祉士認定研修の受講前に各ルートで定められた SV 実績の単位を取得することが必要。	SV（受ける）実績 2 単位について、認定社会福祉士登録後、次回の更新までに取得することを可能とする措置あり*。

* 次の更新までに取得するSV（受ける）実績は、更新申請に必要なSV（受ける）実績とダブルカウントはできません。

「強化ルート研修」について



研修プログラムについて

「強化ルート研修」では、ソーシャルワーカーとしての職業倫理、実践理論、SV等について学んでいただきます。e-ラーニング講義は、90分講義10本程度を予定しています（現在検討中。変更の可能性あり）。また、この研修のテキストは、中央法規出版から発刊予定です。

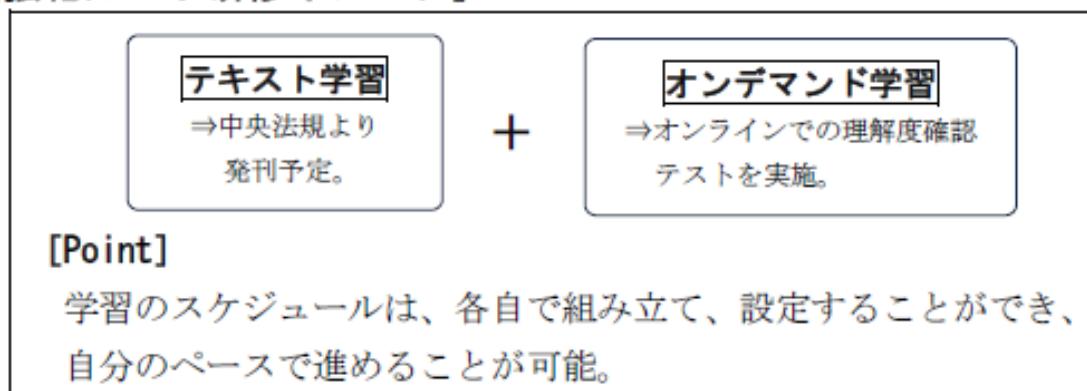
オンラインですべての受講が可能

「強化ルート研修」は、テキスト学習とオンデマンド学習（e-ラーニング）で構成されています。主な特徴は次の通りです。

＜強化ルート研修の主な特徴＞

- ・オンライン完結：ネット環境があれば、どこからでも受講可能。
- ・学びの広がり：テキストとe-ラーニングで、知識を多角的に習得。
- ・繰り返し視聴可能：講義を何度も視聴でき、理解を深められる。
- ・スキマ時間を活用：忙しい日々の合間でも、自分のペースで学習。

[強化ルート研修イメージ]



2026年3月からe-ラーニング講義を公開予定

2026年3月からe-ラーニング講義を順次公開予定です。申込方法等の詳細は、決まり次第、日本社会福祉士会ホームページ等で案内予定です。

「強化ルート」に関するQ & A

Q 1. 基礎研修ⅠからⅢまで修了しました。「生涯研修ルート」ではなく、「強化ルート」を選択することは可能ですか？

A 1. 選択可能です。強化ルート研修の他に必要な単位数は、別頁の図1～2をご確認ください。

Q 2. 「ベテランルート」や「大学院ルート」の対象者は、「強化ルート」の対象になりますか？

A 2. 対象なりません。「強化ルート」は、従来の日本社会福祉士会生涯研修ルート及び日本医療ソーシャルワーカー協会研修ルート（社会福祉士会の「基礎研修」修了者及び日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療ソーシャルワーカー）を対象としています。

図1 認定社会福祉士の取得ルート（概略図）

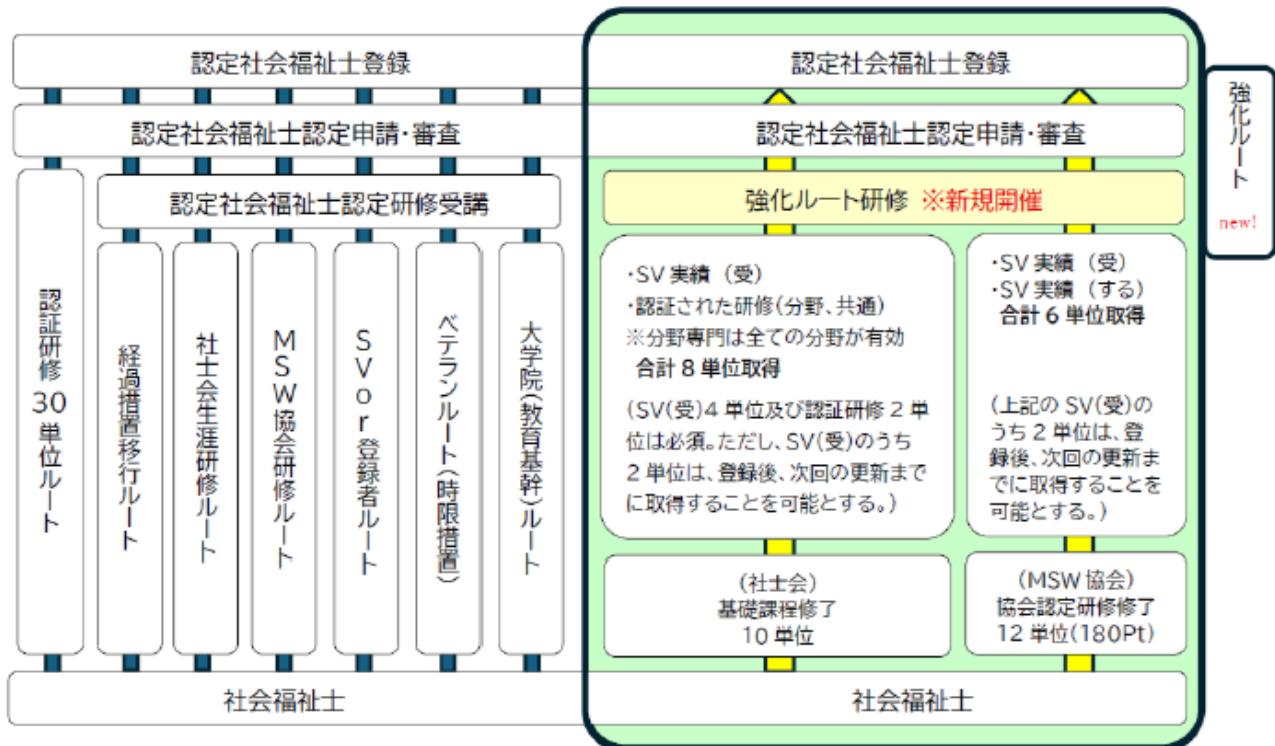
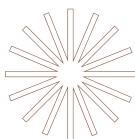
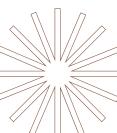


図2 各ルートの比較表

会員の場合	生涯研修ルート (従来)		強化ルート [new!]	
	会員の場合は	日本医療ソーシャルワーカー協会の場合は	会員の場合は	日本医療ソーシャルワーカー協会の場合は
社会福祉士会	<ul style="list-style-type: none"> SV 実績 (受) 分野専門研修 合計 8 単位取得 <p>(SV(受)4 単位及び分野専門 2 単位は必須)</p>	<ul style="list-style-type: none"> SV 実績 (受) 認証された研修 (分野、共通) ※分野専門研修はすべての分野が有効 合計 8 単位取得 <p>(SV(受)4 単位及び認証研修 2 単位は必須。ただし、SV(受)のうち 2 単位は、認定登録後、次回の更新までに取得することを可能とする。)</p>	<p>生涯研修制度 基礎課程修了 共通専門研修 10 単位</p>	<p>生涯研修制度 基礎課程修了 共通専門研修 10 単位</p>
	日本医療ソーシャルワーカー協会	<p>研修ルート (従来)</p> <ul style="list-style-type: none"> SV 実績 (受) SV 実績(する) 合計 6 単位取得 <p>認定医療ソーシャルワーカー ↑ 協会認定研修 180 ポイント 12 単位相当</p>	<p>強化ルート [new!]</p> <ul style="list-style-type: none"> SV 実績 (受) SV 実績 (する) 合計 6 単位取得 <p>(上記のうち SV(受)2 単位は、認定登録後、次回の更新までに取得することを可能とする。)</p>	<p>認定医療ソーシャルワーカー ↑ 協会認定研修 180 ポイント 12 单位相当</p>

強化ルート
new!



SSW未来塾開講しました

「SSWに求められる資質とは？

～支援の楽しさや魅力と、その先に見える景色～」

10月4日（土）周南公立大学にて、未来塾「SSWに求められる資質とは？～支援の楽しさや魅力と、その先に見える景色～」を開催しました。前半は、SSWの仕事とは、支援の楽しさ・魅力について話をし、講師の三者三様のやりがいや面白さ、寄り添うとは、そして資質とは何かを少しでもお伝えできたのではと思います。コミュニケーション力はパートナーシップを築く上で重要であり、ワンダウンポジションの姿勢が大切であること、ユーモアのセンスなどSSWに求められる資質はたくさんあることが分かっていただけたと思います。今回は、後半に「理想のSSWとは？」と言うテーマでグループワークを取り入れました。学生と現役SSWが交流を持てたことで、良い刺激になり、今後の活動に活かしていきたいという声もいただきました。来年のことを言うと鬼が笑うと言いますが、来年も開催をしたいと思っています。

また、SSW研修を2月に開催する予定にしています。前回は大雪に見舞われ3月に延期となりましたが、今年はどうなることでしょう。研修内容を充実したものにしたいと運営委員一同考えを巡らせています。SSWの存在が学校に関わるすべての人にとって一筋の光になれますようにと願っています。是非多くの方にご参加いただきたいです。



SSWの待遇改善等の要望書を山口県教育庁学校安全・体育課へ

11月11日、山口県精神保健福祉士会と山口県社会福祉士会合同で、山口県教育庁学校安全・体育課へSSW待遇改善等の要望書を提出しました。山口県教育庁学校安全・体育課より、これから継続して協議の場を持ちたいとのことです。山口県社会福祉士会SSW委員会として、山口県内のSSWの現状や待遇改善等の要望を把握し、山口県教育庁学校安全・体育課と有意義な協議を行ないたいと考えています。SSW委員会のみなさまには、今後、アンケート実施等のご協力をよろしくお願ひします。

社会福祉士

講師をご紹介

出前講座は
いかがですか？

皆様のご要望に応じ本会所属の社会福祉士を
講師として紹介します。



講座内容の例

高齢者虐待防止

虐待の発生要因と防止、虐待を防ぐために事業所として取り組むこと、虐待が起こる背景から考えるなど



権利擁護

事例から考える権利擁護の視点とは？



障害者虐待防止

障害者虐待防止法と虐待の種類、問題行動と適切な支援、身体拘束をするやむを得ない事情とは

意思決定支援

意思決定支援とは？、意思決定支援のポイント

ソーシャルワーカー ってどんな人？

成年後見制度

将来に備えて知っておきたい成年後見制度、成年後見人のできること、できないこと

利用の流れは？

1. テーマの設定
2. 所定のフォームからお申込み
3. 講師紹介を受ける
4. 紹介された講師の方と開催日時や内容など打ち合わせ

講師
は？

山口県社会福祉士会の推薦を受けた社会福祉士です。

料金
は？

講師料は有料となります。
講師とご相談ください。

お申し込みはフォームからどうぞ！

<https://ws.formzu.net/dist/S5960634/>

お問合せはお電話でも！

083-928-6644

受付：平日の9時～16時

トップページへ



e-ラーニング講座開講中！！

e-ラーニング ってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップできる学習システムです。



視聴するにはお金が かかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約2,200円必要なところ、無料！！でご利用いただけます。

ただし、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

- ・時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせやすいです。
- ・もう一度聞きたい、続きを読む次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。
- ・講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

○日本社会福祉士会のe-ラーニングでは、コンテンツのうち、「制度等の動向を15時間分視聴し、修了すると、認定社会福祉士制度の『各分野の制度等の動向』（=分野専門研修の単位）の1単位として活用することもできます。場所も時間も選ばず、研鑽も積めて、単位も取得できます。



視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの
「e-ラーニング講座公開中！」をクリック

<https://www.jacsw.or.jp>

The screenshot shows the homepage of the Japan Association of Social Work (JACSW). At the top, there is a navigation bar with links for '文字サイズ 標準 大 Google 検索 サイトマップ 求人情報' and a search bar. The main banner features a city skyline and the text 'あります・ささえます・つなぎます' (Exists - Supports - Connects). A red arrow points from the '日本社会福祉士会ホームページの「e-ラーニング講座公開中！」をクリック' text above to a yellow button in the bottom right corner of the banner. The button has a red border and contains the text 'e-Learning 講座開催中！ Click' with a small arrow pointing to the word 'Click'. Below the banner, there are three menu items: '本会のご紹介', '市民の皆様へ', and '社会福祉士の皆様へ'.



情報いろいろ

つながる

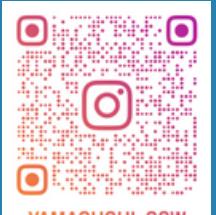
山口県社会福祉士会が主催する
研修、会議、地域のイベントなど、
情報を発信しています！



Facebook



ホームページ



Instagram



活動カレンダー



お問い合わせ
フォーム



会員専用メール



会報Joy'n



会員のしおり

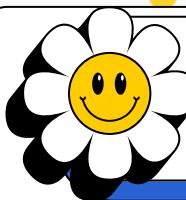
一般社団法人山口県社会福祉士会



〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号

山口県社会福祉会館内

電話 083-928-6644 FAX 083-922-9915



皆さんとともに歩み続ける会へ

皆さんと共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています！

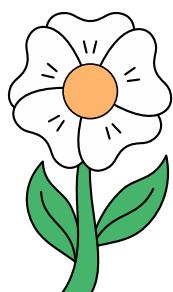
皆さまからの様々なご意見やご要望をいただいて、事業展開に反映していきたいと考えております。

当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。お問い合わせ項目一覧にあるように、当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見や要望などありましたら、ご気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ項目

- ✓ 入会資料請求のこと
- ✓ 賛助会員のこと
- ✓ 研修・イベントのこと
- ✓ 部・委員会活動のこと
- ✓ 障害者権利擁護センターのこと
- ✓ ぱあとなあ山口専用ページへのログイン方法
- ✓ スーパービジョンのこと
- ✓ 生涯研修制度管理システムへのログイン
- ✓ 会員専用ページへのログイン方法について
- ✓ 会員専用メールのこと
- ✓ ネットワークリストのこと
- ✓ 災害支援活動協力員のこと
- ✓ スーパーバイズ機関（会員専用）のこと
- ✓ 住所・連絡・所属などの変更届のこと
- ✓ 会費引落のこと
- ✓ 専門職派遣のこと
- ✓ 後援使用名義申請のこと
- ✓ 求人情報の掲載のこと
- ✓ 相談・苦情のこと
- ✓ 退会のこと

上記以外の項目についても、
お問い合わせOK！



The screenshot shows a contact form titled "お問い合わせフォーム" (Inquiry Form) for the Yamaguchi Prefecture Social Work Association. It includes fields for "お問い合わせ項目" (Inquiry item), "お問い合わせ内容" (Inquiry content), and a message area. A note at the top states: "下記フォーマットにご記入いただき、「個人情報の取り扱いについて」をお読みいただき、同意いただける場合は同意して、「内容確認画面へ」ボタンを押して内容をご確認のうえ、送信してください。" (Please enter the following format, read 'Information about handling personal information', and agree by clicking 'Content confirmation screen' if you agree to the terms.)

お問い合わせフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S49437823/>

会員のしおり

～入会するメリットとは～

『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることで得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見出だしていただければ幸いです。

【会員のしおり】 <https://yamaguchicsw.com/kaiin-shiori.html>



メリット
1

職能団体に所属する !!

- (1) 当会を構成する一員になります。
- (2) 日本社会福祉士会にも所属する。
- (3) 社会福祉士の実践の拠り所は、倫理綱領です。
- (4) 福祉専門職としての社会的認知度を高められます。
- (5) 自律への支援が得られます。



メリット
2

自分磨き（自己研鑽） !!

- (1) 福祉の最新情報が入手できます。
- (2) 専門性や資質向上の機会が得られます。
- (3) より身近な地域で自己研鑽の機会が得られます。



メリット
3

仲間との出会い !!

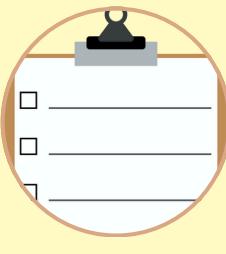
- (1) 共通の価値観を有する仲間と会える機会が得られます。
- (2) 成長できる機会が得られます。
- (3) 広い視野を持つ機会が得られます。
- (4) 自分を振り返る機会が得られます。
- (5) 顔の見えるネットワークを築く機会が得られます。



メリット
4

会活動を通して社会福祉士としての実践 !!

- (1) 委員会の委員として
- (2) 企画チームの委員として
- (3) 市町行政及び関係団体の委員として
- (4) 後見活動として
- (5) スクールソーシャルワーカーとして
- (6) 独立型社会福祉士として
- (7) 障害者・高齢者権利擁護支援専門職チームとして
- (8) 山口県障害者権利擁護センター相談窓口職員として



事務手続きに関して

- (1) 会費
- (2) 変更手続き
- (3) 退会手続き
- (4) お問い合わせ

【参考資料】社会福祉士の倫理綱領・行動規範 山口県社会福祉士会規程類

『こんなこと知りたい』、『これを伝えたい』など
お聞かせください。
メール、お問い合わせフォームからお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S49437823/>



トップページへ

電子メールアドレスの登録および変更

業務の効率化とコスト削減のため、
隨時、書類郵送の業務をメール送信へ
変更させていただいております。

メールアドレスを登録されておられない方、
メールアドレスを変えた方は、
お手続きを行ってください。



登録および変更は、
『入退会（所属の変更）・変更届／
会員証再発行申込フォーム』から <https://ws.formzu.net/dist/S65491866/>



インターネット環境下であれば、
いち早く、いつでも・どこでも情報を受け取れます！

たとえば

- ✉ より身近な活動の場であるブロック活動
- ✉ 年2回（6月、3月）の講演会
- ✉ 年2回（6月、3月）の定時社員総会
- ✉ 委員会主催による研修
- ✉ 行政・関係機関の協議会などからの委員推薦（募集）
- ✉ 書籍のご案内
- ✉ 会報Joy'n

情報発信



会員入会状況

(2025年10月末時点)

全国会員数

47,325名

本会会員会員数

735名

今年度の新規入会会員数

33名

賛助会員数

法人3、個人4名

ブロック別会員数

- 岩国市・和木町 65名
- 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 50名
- 周南市・下松市・光市 129名
- 山口市・美祢市 160名
- 防府市 58名
- 宇部市 67名
- 山陽小野田市 40名
- 萩市・長門市・阿武町 53名
- 下関市 111名

行事予定（12月～2月）

12月

- 2(火) 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）
（参加候補日①）
- 3(水) 第9回こどもの権利擁護推進委員会議＆アドボ定例会議
- 6(土) 第3回ばあとなあ山口委員会議・全体会議・弁護士会との連絡協議会
- 8(月) 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）
（参加候補日②）
- 9(火) 社会福祉士・会のPR活動（至誠館大学）
- 12(土) 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック活動
- 15(月) 第3回業務執行理事会議
- 16(火) 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）
（参加候補日③）
- 17(水) 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）
（参加候補日④）
- 18(木) 山口市・美祢市ブロック活動
- 20(土) 第3回通常理事会
第3回部会議
- 22(月) 山口県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員向け）
（参加候補日⑤）

活動カレンダー

Googleカレンダーで、
会活動の予定をチェック！
https://yamaguchicsw.com/new11_kennshu_ibento_top.htm

1月

- 7(水) 第10回子どもの権利擁護推進委員会議＆アドボ定例会議
- 17(土) 基礎研修Ⅲ
- 19(月) 第4回スーパービジョン委員会議
- 21(水) 第5回障害者権利擁護センターカー委員会議
- 24(土) 第4回ばあとなあ山口委員会議・全体会議
ばあとなあ山口名簿登録更新研修（1回目）

2月

- 3(火) 第4回業務執行理事会議
- 7(土) 第4回部会議
第4回通常理事会
社会福祉士実習指導者フォローアップ研修会
- 14(土) 第11回こどもの権利擁護推進委員会議＆アドボ定例会議
- 27(金) 会報Joy'n第49号発行予定
- 28(土) ばあとなあ山口名簿登録研修
基礎研修Ⅱ
基礎研修Ⅲ